機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0010205	4　異動	4.1.3　転出	4.1.3.0.4　特例転入を利用した転出（オンラインによる転出届・転入（転居）予約）	申請管理機能から取得した転出届の情報を取り込んだ結果を示す更新結果リストを作成できること。	○	○	○	―
0010206	4　異動	4.1.3　転出	4.1.3.0.4　特例転入を利用した転出（オンラインによる転出届・転入（転居）予約）	既に送信した転出証明書情報について、CSに手動で再送信できること。	×	×	×	―
0010207	4　異動	4.1.3　転出	4.1.3.0.4　特例転入を利用した転出（オンラインによる転出届・転入（転居）予約）	通常の転出処理を行っている際に、対象者のうち個人番号カード保有者が存在する場合、「特例転入を利用した転出」への切替えができること。	×	×	×	―
0010208	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.1　転入通知の受理	既に行った転出処理について、転入通知を受理した場合、転出予定年月日が到来しているかどうかにかかわらず、除票固有の記載事項として転入通知年月日、転出先住所（確定）及び転出年月日（確定）を入力できること。その際、転出処理において入力した転出先住所（予定）及び異動日（すなわち転出予定年月日）は上書きせず、新たに入力した情報とともに保持すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0010209	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.1　転入通知の受理	実態調査等により住民票を職権で消除した者について、転入通知を受理した場合の入力ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0010210	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.2　CSから受信した転入通知の受理	CSから転入通知を受信した場合、転入通知情報を取り込んだ後、職員の手を介することなく自動で4.1.3.1.1（転入通知の受理）の処理が行えること。その際、自動で処理されない文字化け、オーバーフロー等の対応を職員が確認し、修正できること。 一般市区町村において実装しない場合は、4.1.3.1.1（転入通知の受理）の処理が適用される。	◎	◎	○	令和8年4月1日
0010211	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.2　CSから受信した転入通知の受理	同一取込データ内に複数の通知（再送分等）がある場合は、最新のもので取込を行うこと。また、既に取り込んだ通知について再送信された場合、修正ができること。	◎	◎	○	令和8年4月1日
0010212	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.2　CSから受信した転入通知の受理	転入通知情報については、転入通知情報取込エラー一覧表を作成できること。	◎	◎	○	令和8年4月1日
0010213	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.2　CSから受信した転入通知の受理	受信し、反映したデータの修正が必要な場合には、適宜修正を行えること。	◎	◎	○	令和8年4月1日
0010214	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.2　CSから受信した転入通知の受理	CSから受信した転入通知情報を基に、住所辞書を用いて、転出先住所の郵便番号を自動で登録できること。	◎	◎	○	令和8年4月1日
0010215	4　異動	4.1.3.1　転入通知の受理	4.1.3.1.3　転入通知未着者一覧の作成	国内転出で消除したが、転入地市区町村からの転入通知がない場合、転入通知未着者一覧を作成できること。	○	○	○	―
0010216	4　異動	4.1.4　世帯変更	4.1.4.1　世帯変更等	世帯・世帯主に関する変更（世帯変更等）として、1.2.2（異動事由）に規定する異動事由のうち「世帯分離」、「世帯合併」、「世帯変更」及び「世帯主変更」の処理が行えること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0010217	4　異動	4.1.4　世帯変更	4.1.4.1　世帯変更等	世帯変更・世帯合併を行う際、方書同一性確認を自動で行い、相違の場合はエラーで表示すること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0010218	4　異動	4.1.4　世帯変更	4.1.4.1　世帯変更等	世帯変更等と同時に住所の変更を行えること。	×	×	×	―